



↑ここへ来たら橋を描かなくては！と超灼熱の38度越えの中、ポイントを探して川沿いをてくてく。ようやく見付けた良い角度。お休み中の素敵なお姉さんのお隣に座っていい？と声をかけたらにっこり微笑んで指をさしてどうぞと合図をくれた。寄ってくるワンちゃんにかまってもらいつつ(！?)描いていたら、あれれ?・・・描きたい橋が入らない!結局見開きになっちゃった。



ローヌ川を見下ろして (ウォーターフォード・F6)

← 教皇庁の高台を上り、ローヌ川を見下ろした。ここはちょうど観光スポット。ガイドさんが歌うアヴィニョンの橋の上でいろいろな言語で聞きながらスケッチ。オーストリアから来たお兄さんやイギリスからのご夫妻とは素敵なおひと時を過ごしたり。有名になってぜひイギリスへいらっしやい!なんて言われたから、はい!有名になって会いに行きます!(o^▽^o)/

有名になってね。
待ってるわ!



ノストラダムスの生家も至近距離。サン・レミの市庁舎前広場。わっ!昨日はそこじゃなかった!パラソルの場所。閉じてたものも開いちゃう。そんなことにもめげず、建物の位置がずれてもめげず、それはそれで私の持ち味!?と言うことにして・・・写真では出せない不思議さと色合いもスケッチの面白さってね。(♡^艸^)うふふ。手前に実も花も入れて、とびっきり楽しんじゃった!→

市庁舎広場にて ~ Saint-Rémy ~ (アルシュ・F10)



永沢先生と楽しい仲間、添乗員の下野さん、フランスと地元の人々。

たくさん感謝を込めて。メルシー・パワー!